

地域防災拠点 拠点実践訓練

2020.10.18(日)
北網島小学校
8:30 発災
9:00 訓練開始
(雨天決行)

本年度は コロナの影響を考慮し
拠点員のみで訓練を行います。

一般の方はご参加いただけません。ご注意ください！

コロナ等の感染症が発生していたとしても 地震や風水害の自然災害のリスクが軽減されるわけではありません。拠点では コロナ等の感染症が発生した場合の対策を 市の方針に沿って進めています。
今回の拠点員訓練は 参集時から建物の安全確認・本受付・区割り・パーティション設置までの一連の流れをコロナ対策を交えて 実践的に行い 不測の事態に備えたいと考えています。ご理解をいただければ幸いです。
次年度の訓練では 皆様にも ご参加いただき 習熟いただけることを 心から願います。



コロナ等の感染症が 発生した場合でも これまで通り

在宅避難 が最も有効です。

これまで幾度となくお話してきましたが
災害時において『在宅避難』が有効です。

今回のようなコロナ等の感染症が発生した場合
においても 三密を避けるため『在宅避難』の
重要性がマスク等でも取り上げられるよう
になりました。
皆さんにとって『在宅避難』は聞きなれた言葉に
なっているはずです。

感染症が発生していた場合 拠点での受け入れ
人数は おのずと大幅に削減されることが容易に
推測できます。

自宅のタンス等の固定や食料・水などの備蓄・
感染症対策のマスクや消毒液の確保 などなど

事前の準備をお願いいたします！

拠点から皆様に
周知いただきこと！

災害の種類によって 皆さんの避難場所が異なります！
風水害については事前情報に基づいての判断が重要です！

震災時 横浜市のいずれかで震度5強以上の地震が発生した場合 当拠点は開設されます。

風水害時 当拠点は開設されません！

当拠点は標高が低く浸水想定区域に入るため 開設できません。当拠点エリアは ほぼすべてが浸水想定区域です。
網島地区センター・上町会館・駒林小学校が避難場所となります。周知ください。
また 高台に住む 知人友人宅に 避難できるようにしておくことも重要です。



皆さんにお願いしたい事項（横浜市より）

- ・災害時に自宅で安全を確保できる場合には 新型コロナウイルス感染を防止するためにも『在宅避難』に努めてください。
- ・在宅避難に備え食料やトイレパック等の備蓄品を準備してください。
- ・行政が開設する避難場所・避難所だけではなく、親戚や友人の家への避難も検討してください。
- ・避難場所・避難所に避難する際に持参する**非常持出品に、マスク、体温計、消毒液等**も含めてください。
- ・自宅療養者においては 発災時に自宅で安全を確保できるか不安な場合は 宿泊療養施設へ入所する等の対応が可能のため、事前に各区福祉保健センター福祉保健課 へお問合せください。



主な感染症対策

- ・受付時ソーシャルディスタンスの確保のため一定間隔を保持してください。参集時・避難所内等。
- ・受付待機時に 体温の測定と問診を行います。（非接触タイプで拠点員が検温します。）
- ・避難者カードとともに健康状態チェックリストの記入をお願いします。
- ・感染症のリスクがあると考えられる場合で
初期段階（第1次受付） 各家族単位でお集まりいただき 他のご家族との離隔を1m程度 保持ください。
長期化決定時（本受付） 割り振りされた区画に入ってください。感染症が疑われる場合はパーティションの設置を行います。（当拠点オリジナル）
- ・健康状態チェックリストの内容により 感染症と思われる方は 専用スペースへ入所いただき区の判断により 宿泊療養施設等への移送となります。
- ・居住エリアに入る前は 手指消毒をお願いします。
- ・手洗い・うがいは 自主励行願います。 手洗い・トイレ・ゴミ捨て場等の衛生管理に重点を置きます。
- ・定期的な換気を実施します。（30分に1回程度）
- ・各受付等で拠点員は マスク・フェイスシールド・手袋等で防護対策を行います。
- ・避難者カード等記入時のバインダー・ペン等は毎回消毒を行います。

拠点での受付までの主な流れ（コロナ等感染症対策）

コロナ等の感染症が発生している場合マスクをつけて避難ください。消毒薬等は準備しますがご心配の方は各自ご準備ください。

- ①発災後参集時 一般の方は 中庭待機となります。
- ②避難者が100名を超えると想定された場合は運動場へ移動となりますが 拠点員の指示に従ってください。
- ③拠点員は けがなどしていない避難者の方と協力して 運動場への誘導ルートや建物の安全確認を行います。
- ④避難者カード・割り振り用カード・健康診断チェックリストを避難者に配布します。
- ⑤建物等の安全が確認できた状態で **第一次避難として 体育館への避難**を行います。この際 受付前で順次 検温（非接触体温計）・問診を行います。受付では健康診断チェックシートを提出ください。（人数分となります。）
- ⑥検温時 熱があると判断された場合 救護受付に移動いただき 接触型体温計にて再検温をお願いします。熱がある場合は 体育館ではなく決められたスペースに移動いただき 待機してください。区の判断により 病院か しかるべき宿泊施設に移動いただくことになります。
- ⑦体育館の中では 他の家族から1~2m程度の離隔を取り待機願います。大きな声など出さない様配慮願います。

長期化が決定した段階で・・・

- ⑧体育館から 運動場へ一時 ご移動いただき 本受付の準備に入ります。
- ⑨区画線を準備し パーティション（当拠点オリジナル）の作成を進めます。
- ⑩準備ができ次第 **本受付を開始**します。
- ⑪受付時には 受付前で再度検温を実施し 避難者カード・割り振り用カードのご提出をいただきます。上記二つのカードは家族単位での提出となります。検温で熱が確認された場合は ⑥の対応に準じます。
- ⑫入り口で手指消毒を行い 決められた区画へ移動し パーティションの作成にご協力ください。

第一次受付・本受付は 上記のような流れになるとお考え下さい。



当拠点では 独自でパーティション作成の検討・試作を進め 材料等を購入する方向で進めております。感染症対策を取った場合 パーティションがない場合 家族ごとの周囲に離隔を取る必要があり受け入れ人数が半減する可能性があるため 現状に近い収容人員を確保するため検討を進めています。

各町会からいただいている補助金内での対応となるため 完全な充足は難しいところですが 一定数の確保を目指しております。市からのコロナ対策備品（消毒薬・マスク・フェイスシールド・手袋等）の整備もされますが不足分の購入検討も進めております。（市では東日本ダンボール工業会とのダンボール調達に関する協定を結んでおります）